

記載例

登壇テーマ：食品リサイクルと再エネ電源の取組について (株)〇〇

取組概要

- 従来は焼却処分していた異物（包装や爪楊枝 等）混入食品を、リサイクルする手法を考案した。
- 具体的には、微生物の力を活用し、食品廃棄物の持つエネルギーを取出すことで、再エネ電源を生成している。

目標



課題

SDGsのゴール達成に向けてパートナーシップで解決したい課題を具体的に記載してください

- 次世代等を対象に環境問題や食品ロスの普及啓発を図りたいが、その場所や連携相手がなかなか見つからない。
- 障がい者雇用に係る継続雇用や業務範囲の拡大について、情報やノウハウが不足している。



マッチング希望先

SDGs達成に向けてどのような企業、団体、アカデミアとの連携を求めているのか（販路拡大は除く）

- 環境問題、食品ロス対策や再エネ電源の取組に関心のある方
- 環境問題や食品ロスの普及啓発に取り組んでいる方、取組もうとしている方
- 障がい者雇用に取り組んでいる方、取組もうとしている方

今後の展開 マッチング後どのように取組を展開していく予定か（構想）

- 食品ロス対策や再エネ電源の取組など、環境保全に資する取組をさらに進めていきたい。
- 環境問題の普及啓発や障がい者が安心して働き続けられる取組について、協働していきたい。

登壇に際して



○ はじめに ～本ミーティングで目指すもの～

本ミーティングにおいては、単なる営業活動ではなく、**SDGsの達成につながる連携**になることを通じて、**申請者と連携先の双方が有益となるような関係構築**を目指しています。

○ 皆さまに取り組んでいただくこと

登壇前



- 応募様式及びブレイクアウトルームで使用する資料をご提出ください。
- ✓ 基本的にはそのまま県のホームページに掲載いたします。

当日



登壇後



- 登壇から約2週間後を目途に県から皆様に「連絡があった団体の数」、「実際に連携した団体の数」を電話等でお伺いします。
- それ以降、具体的な連携の事例が生じた場合は、皆様から県にご連絡ください。
- ✓ 数については次回のミーティングで県が報告し、事例概要については以降のミーティングで皆様からお話しいただきます。